

◆深谷雅子副理事長に聞く

男女の視点からの 「平和」を構築する活動を

私が浄土宗平和協会と初めて関わりを持ったのは、長島善雄師が理事長としてご活躍なさっている頃で、平成14年だったと記憶しています。まだ、前身の「浄土宗平和推進協議会」という名称の頃でした。

その頃、積極的に地域の社会活動にも参加していました。また、仏跡参拝にもよく参加する機会があって、もちろん本来の目的である仏跡へ訪れることで信心も深まりましたが、それ以上に困難な状況にある子どもたちの姿にふれたことに衝撃を受けました。ある時訪れたインドで、校舎のない青空のもとで教育を受ける子どもたちや物乞いをする子、モノを売っている子の姿を目の当たりにし、学校へ行けない子どもたちの現状を知り、

自分ができることはないのかと考えるようになりました。

その体験がきっかけで、海外支援に対する関心が高まり、FICO（フィコ・Friends International Clubs' Organization）という団体に関わるようになりました。FICOは、1993年に結成された団体で、インド・ダツタイ村中学校建設の訴えから始まり、小学校の修理、中学校の教室建設、電動式井戸、浄水器、貯水タンク設置などを中心に活動、日本とインド両国のよりよい相互理解を育成し、友好関係を深める活動を続けています。

当時東海地区の寺庭婦人会に関わっていたご縁で、寺庭婦人会の集まりでその活動をお話する機会に恵まれました。まだNGOという言葉すら

なかった時代、海外支援に対する関心は低く、なんとか多くの方に海外の困難な状況に置かれている人々の苦しみを一人でも多くの方に知ってほしいという一心でした。

その話をどういった経緯かわかりませんが、当時浄平協の事務局長でいらっしゃる川副春海師が耳にされたようで、その後しばらくしてからご連絡をいただきました。その時、浄土宗にも「平和」をキーワードに活動している団体があることを初めて知らされ、参加のお誘いを受けました。軽くお引き受けしたものの理事という大役、理事



ブック・ギフト in Nagoyで両学生に語りかける深谷副理事長

◆深谷雅子副理事長に聞く

会に参加してから自分自身がお役に立てるかどうかが不安に駆られたことを記憶しています。

当時の浄平協は、戦争に対する「平和」という意味合いでの活動が印象的でした。平成15年5月に厳修された千鳥ヶ淵での戦没者追悼法要は、今でも記憶に強く残っていますし、大変意義深いことだったと思います。新しい課題を見出し、事業の幅を広げていくことも重要ですが、意義を次代へ繋ぐために継続をしていくことも大切ではないでしょうか。そういう意味では、象徴的な場所での戦没者の慰霊法要が継続されていないことに、少々寂しさを感じます。

荻野順雄師が2代目の理事長になられて、ブック・ギフト事業や浄土宗平和賞などの新規事業が創案されました。戦争に対する「平和」だけでなく、現代社会における「平和」活動に目を向けていこうという新たな取り組みでした。

特にブック・ギフト事業は、大変すばらしい着眼だと感銘し、全国に広がってほしいと願っていました。事業開始から6年後に始まった名古屋でのブック・ギフトも今年度で6回を数えます。年々、多くの留学生との出会いの中で、一生懸命に学び、社会に貢献しようとする志を持つ彼らへの

支援に、大きなやりがいを覚えています。毎年授与式を終えるたびに、記念写真とともに応募に対する感謝の言葉を添えて送っています。

多くの留学生からそれに対する返事をいただきます。好意的な返事ばかりで、涙が出るような言葉をいただくこともあります。そんな些細なやりとりですが、続けて応募して下さる学生が数多くいたり、後輩に紹介をして下さる学生がいたり、確実に縁が広がっているのだという実感を受けます。この

小さな縁の積み重ねが、やがて面となって世界平和につながっていくことを願っています。

浄平協のアイデンティティともいべき活動、NGO・NPO支援が、絶え間なく続いていることにも、大変頼もしく感じています。世界の状況は未だ混沌としており、地球規模での「平和」の実現は、まだまだ未来の心ある人々に委ねるしかない状況です。困難な状況におかれた人々を救う活動は、世間的な認知は高まりましたが、まだまだ足りないことに変わりはありません。

より多くの浄土宗教師のみなさんが、ぜひ海外にも仏の眼差しをふり向けてくださることを願っています。

最後にお願いが一つあるのですが、理事会の中で女性が一人だというのは、なんとも肩身の狭い思いをしています。過去に、寺庭婦人会のつながりで、何人かの方に参加をお願いしたのですが、なかなかうまくいかず……。政府が「すべての女性が輝く社会づくり」を提唱している現代、浄平協が女性に開かれた組織であることを願うとともに、男女のそれぞれの視点からの「平和」を願う活動が築いていければと祈念しています。

合掌



建中寺でのブック・ギフトin Nagoyaの授与式

ブック・ギフト2018報告

今年も3地区で開催、58名の留学生から応募が



ブック・ギフトin Tokyoで挨拶をする廣瀬理事長

ブック・ギフト活動は、浄土宗平和協会（JPA）の主要な活動の一つで、今年も東京、関西（京都）、名古屋地区で実施された。東京都、愛知県、関西圏の大学に通学する私費留学生に、日本語でレポートを書けば、2万円以内の希望する図書を受領できるというもの。3地区合計で58名からの応募があった。

12月上旬には、東京（大本山増上寺）、名古屋（建中寺＝名古屋市東区）、関西（大本山百万遍知恩寺）の3カ所で、それぞれ授与式が行われた。授与式に参加した学生は、3会場で合計45人、嬉しそうに受け取る姿が印象的だった。本年度の応募の条件である作文のテーマは、「日本を留学先に選んだ理由」。外国人

とは思えない流ちょうな日本語で書かれたレポートが集まった。

12月2日に贈呈式行われた東京会場では、青山学院大学、中央大学など7の大学から11人の応募があり、増上寺大殿で、希望図書を受け取った。国籍別では中国9名、韓国1名、香港1名。

関西会場は、大阪大学が3人、京都大学、大阪大学2人12大学から20人の応募があった。12月2日の贈呈式は大本山百万遍知恩寺で行われ、中国15名、ベトナム3名、韓国1名、カナダ1名の受賞者には、福原隆善台が直々に希望図書を贈呈され、御影堂で数珠繰りなども体験した。

名古屋会場では、ベトナム8名、中国7名、ウズベキスタン4名、ネパール4名、韓国2名、フィリピン1名、タイ1名、合計27人の留学生から応募があった。日本福祉大学、名古屋経済大学など7校からの応募で、12月14日、建中寺本堂で、図書を受け取った。その後、建中寺の徳川家墓所を見学したほか、抹茶の接待を受けるなど日本文化の一端を体験した。

三カ所全体で、大学院生29人、学部生28人、研究生1人、各会場で昨年に引き続いて応募した、という声が多く聞かれた。次ページからは、授与式に参加した留学生の感想を紹介する。

2018ブック・ギフト贈呈内容

- 応募者数
東京…11名、関西…20名、名古屋…27名
- 授与式参加者数
東京…10名、関西…15名、名古屋…20名
- 応募者国
東京…中国9名、韓国1名、香港1名
関西…中国15名、ベトナム3名、韓国1名、カナダ1名
名古屋…ベトナム8名、中国7名、ウズベキスタン4名、ネパール4名、韓国2名、フィリピン1名、タイ1名
- 応募者大学別一覧（応募者数順）
東京…青山学院大学3名、中央大学3名、慶應義塾大学1名、国際仏教学大学院大学1名、東京工業大学1名、日本女子大学1名、法政大学1名
関西…京都大学5名、大阪大学4名、大谷大学2名、関西大学1名、近畿大学1名、相愛大学1名、帝塚山学院大学1名、同志社大学1名、長浜バイオ大学1名、奈良女子大学1名、阪南大学1名、平安女学院大学1名
名古屋…日本福祉大学9名、名古屋経済大学6名、愛知県立大学3名、名古屋大学3名、名古屋工業大学3名、愛知教育大学2名、星城大学1名
- 応募者在籍一覧
東京…大学院10名、大学1名

平和を願い、 仏教研究に貢献している浄平協

国際仏教学大学院大学 張美僑

平成30年12月2日、三縁山増上寺にて、応募をいたしました書籍を拝受いたしました。浄土宗平和協会の方々には心より感謝申し上げます。

高麗蔵、宋思溪版などの一切経を所蔵している増上寺のことは、屢々指導教員の落合俊典先生から聞いております。高麗蔵を底本とした『大正新脩大蔵経』は、現在の仏教研究者にとって必備の書物になります。浄土宗の七大本山の一つである増上寺は、仏教の研究に偉大な貢献をなされました。さらに、浄土宗平和協会は在日留学生のため、勉学に必要な書籍を寄贈する活動をなされており、世界平和に寄与するところが大きいです。

この度、応募いたしました二冊本のうちの二冊は植木雅俊(2013)『仏教のなかの男女観：原始仏教から法華経に至るジェンダー平等の思想』という本です。この本を選んだ理由は、仏教を勉強する中で、女人不成仏の説があるということを知ったのです。

浄土経典である『無量寿経』に「浄土には女性がいない」という説があり、また大乘仏

教では「転女成男」の立場もよく見られます。それは仏による一切衆生の平等往生を主張する法然上人の考えと異なっています。それをきっかけに、仏教の中で女人成仏の思想がどのように発展してきたのかということに疑問を持つようになりました。女人往生が可能かどうかの問題を解決したく思い、女人往生に関係する問題を研究し始めました。

浄平協「ブックギフト事業」のおかげで、その本をいただいて、他の先行研究と合わせて勉強しました。

Aṣṭasāhasrikāprajñāpāramitāsūtra、Vimalakīrtinirdeśaと Saddharmapuṇḍarīkasūtraを利用しての植木氏は浄土経典における女性成仏のことを説明していませんが、氏による女性に関する原始仏教から法華経までの経典の分析は極めて重要な先行研究であり、「〈変成男子〉による龍女の成仏の話が後世に挿入・付加されたのであろう」という法華経提婆達多品の成立に関する結論も重大な示唆です。これからも、以上の問題について、より一層研究してまいりたいと存じております。

ブック・ギフトで私費留学生に贈呈した書籍の一部

(増補改訂) SPSSのススメ:1、メイザーの学習と行動、日本美術図解事典—絵画・書・彫刻・陶磁・漆工、仏像:日本仏像史講義(別冊太陽スペシャル)、「学力」の経済学、ビジネスモデル・ジェネレーション、現代の経営[上]、ブルー・オーシャン戦略、100の素材と日本料理(下巻)野菜・肉篇、Pythonによる数理最適化入門、実証ファイナンスとクオンツ運用 日本金融証券計量工学学会、工学基礎最適化とその応用、1ワード3分でわかる!基本から最新まで マーケティングキーワードベスト50、マーケティング用語図鑑、観光のビジネスモデル利益を生み出す仕組みを考える、新版経営から見る現代社会、TOEFLテスト英単語3800 4訂版 TOEFL®大戦略、速読速聴・英単語Opinion1100 ver.2、独学プログラマーPython言語の基本から仕事のやり方まで、新版TOEFL TEST対策iBTライティング、TOEIC(R) L&Rテスト 文法問題で1000問、TOEIC(R) L&Rテスト 出る単語急急のフレーズ、TOEIC(R) L&Rテスト基本単語帳、TOEIC(R) TEST英文法出るところだけ!、朝の光とともに、世界をめぐる旅が始まる、ナショナルジオグラフィック プレミアムフォトコレクション、思い出が消えないうちに、すぐ死ぬんだから、アルゴリズム入門ロダクション第3版、演習微分方程式(新版)、一橋MBAケースブック【戦略転換論】、ブランド戦略論、コンピテンシー・マネジメントの展開(完訳版)、市場戦略の読み解き方、企業価値評価第6版[上] ーバリエーションの理論と実践、企業価値評価第6版[下] ーバリエーションの理論と実践、アクセンチュアのプロフェッショナルが教えるデータ・アナリティクス実践講座、外資系コンサルが実践する資料作成の基本、教育言説の歴史社会学、デジタル情報社会の未来、テレ

ビ・コマースの考古学—昭和30年代のメディアと文化、昭和ノスタルジアとは何か、協同的探究学習で育む「わかる学力」：豊かな学びと育ちを支えるために、PD-1抗体でがんは治る、ETS公認ガイドTOEFL iBT第4版CD-ROM版、資格取り方選び方全ガイド2020年、近世・近代神道論考、森羅万象のささやき—民族宗教研究の諸相—、結婚戦略—家族と階級の再生産、プロテスタンティズムの倫理と資本主義の《精神》、社会調査の考え方(上)、社会調査の考え方(下)、言語研究のための統計入門、明解言語学辞典、最新理論言語学用語辞典、日本語統語特性論、現代中国の日本語教育史—大学専攻教育と教科書をめぐって—、社会言語学入門、ACTFL-OPI入門—日本語学習者の「話す力」を客観的に測る、日本文化を読む—上級学習者向け日本語教材、現代日本人の中国像：日中国交正常化から天安門事件・天皇訪中まで、中国民族性(第1部) 中外から見た百五十年間の「中国人像」、中国民族性(第2部) 一九八〇年、中国人の「自己認知」、日中文化交流史叢書・6、康熙字典、ゴールデンランバー、さくら、容疑者Xの献身、IQ84 BOOK1(4月6月)前編、こころ、源氏物語、樋口一葉小説集、枕草子、これなら分かる最適化数学、岩波講座 情報科学-19 最適化、コンパクト建築設計資料集「住居」、コンパクト建築設計資料集「インテリア」、自動車産業2.0の新ビジネスチャンス、自動車メカプラットフォーム戦略の進化—「ものづくり」競争環境の変容、最速マスター-SPI3&Webテスト、生き方、地域活性化マーケティング、ビジョナリーカンパニー2 飛躍の法則、しごこの日本語FOR BEGINNERS会話編、スティーブ・ジョブズIV、ビル・ゲイツII、それでも僕の人生は「希望」でいっぱい、実験医学増刊vol.36No.2

がん不均一性を理解し治療抵抗性に挑む、細胞・組織染色の達人—実験を正しく読む・行う・解釈する免疫染色とISHの鉄板テクニック、原理からよくわかるリアルタイムPCR完全実験ガイド、増補改訂版はじめての英語論文 引ける・使えるパターン表現&文例集、実力アップ! 日本語能力試験N3文のルール、実力アップ! 日本語能力試験N3読む、儒教的政治思想・文化と東アジアの近代、福沢諭吉と朝鮮問題：「朝鮮改造論」の展開と蹉跎、朝鮮民衆運動の展開—士論と救済思想、精読憲法判例[人権編]、プラクティス民法 債権総論[第5版]、新基本法コメントール刑事訴訟法[第3版]、事例演習刑事訴訟法第2版、代数学講義 改訂新版、リー群と表現論、代数系入門、集合・位相入門、代数的整数論、代数幾何学1、代数幾何学2、代数幾何学3、朝鮮の道教、朝鮮史(1) 先史—朝鮮王朝、中国古代史の視点—私の中国史学1、アジア史概説(改版)、テイラー/ザイガー植物生理学・発生学 原著第6版、植物バイオテクノロジー、実験医学2018年5月vol.36 No.8 クライオ電子顕微鏡で見た生命のかたちとしくみ、テイラー六法2019、医療法医学入門 第2版、憲法 第六版、谷口安平オーラル・ヒストリー—終わりなき好奇心、テイラー六法2019、2018年版 出る順建士合格テキスト3 法令上の制限・税・その他、2018年版 出る順建士合格テキスト2 宅建業法、入門的財産法、動物遺伝育种学、擬音語・擬態語4500日本語オノマトペ辞典、聞いておぼえる関西(大阪)弁入門、ラノベ古事記 日本の神様とはじまりの物語、南宋・鎌倉仏教文化史論、大乘非仏説をこえて：大乘仏教は何のためにあるのか、親鸞の世界、南北朝・隋代の中国仏教思想研究、ハカに見られないための日本語トレーニング、会話のほんご

「留学」ではなく 「遊学」したいと思います

大阪大学 李韶賢

私は大阪大学工学研究科に在学している中国からの留学生李韶賢と申します。前年度と共に、私は浄土宗平和協会が行っていただいた図書授与式に参加しました。今回は参加した授与式の感想について述べたいと思います。

貴協会の皆様には非常に素晴らしい授与式を準備していただき、本当にありがとうございました。また御法主様から直接、学習に必要な図書をいただいたのは今でも覚えております。貴協会のリーダーの方は、非常に素晴らしい人間であり、私たちの授与式に参加していただき、本当に嬉しかったです。そして、浄土宗平和協会の皆様には、とても綺麗な会場を準備していただき、とても感動しました。私たちの図書の申請を順調に進めるために、皆様は今年の十月から取り組んでくださいました。質問をした際には丁寧に回答していただき、私たちは図書の申請を順調に終わることができました。電子メール、郵便メール、電話、インターネットでの問い合わせに、毎回親切に回答をしていただきました。心より、感謝しています。皆様と会い、一緒に授与式に参加し、とても忘れられないような一日を過ごすことができました。また、その日は私にとって忘れられない程、素晴らしい日となりました。

家に帰った後、いただいた本の内容をしっかり読み、自分の勉強したい専門な知識を拝見しました。私は将来、社会や科学技術の発展に貢献したいと考えていますので、知識のより一層上にするために、貴協会からいただいた本を是非更に活用したいと思います。

私は2015年10月に日本に

来てからは、研究、大学院入学試験やアルバイトに追われ忙しい日々を送ってきました。従って、今回の授与式で多くの友達を作ることができ非常に素晴らしい体験をすることができました。彼らと色々なことを話して、自分の専門以外の多くの知識を学びました。これが、浄土宗平和協会に、最も感謝したいことであると考えています。

今回、学習に必要な本をいただき、誠にありがとうございました。日本に来てから約2年間、多くの専門知識の勉強ができ、将来、自分が専門している分野で、少しでも貢献ができれば幸いです。貴協会から学習の援助をいただくことができ、日々の生活や研究に役に立ってことをいただきました。これからは、自信を持ちながら、将来の夢を実現するため、誠心誠意、日々の生活に邁進したいと考えています。

私は、4月から自分の夢を追って、スイスで博士の進学することが決めました。貴協会からいただいた本も一緒に持って行って、「留学」ではなく、「遊学」したいと思います。自分の美しい人生を実現するために、貴協会から勉強になった思想を考えながら、もっともっと頑張っていきたいと思っています。



知恩寺でのブック・ギフト in Kansaiの授与式

阿弥陀仏の名号を唱えた体験に 非常に感動

大谷大学 ジーウェンジェ

私は中国から来た僧侶です。今回の日本浄土宗の平和協会ブックギフト図書授与式に参加させていただいて、大変に光栄だと思います。日本仏教は中国仏教と同様に長い間仏教を研究する伝統を持ってきました。私は日本の寺院でこのような活動に参加するのは初めてです。図書授与式の時に、緊張して何を話したらいいかと心配したが、感動したこともあります。

図書授与式を行う前には、参加する私たちが本堂の中で一緒に大きな念珠を持たされて、阿弥陀仏の名号を唱えたことがありました。このようなことを体験した僧侶である私は非常に感動しました。

昔にも母親がいつも阿弥陀仏の名号を念じることを教えてもらって、今のことも見ると、阿弥陀仏と母親に懐かしく思い出しまし

た。念仏というのは、念仏・念法・念僧の仏教の基本的な教理の一つです。この方法によって皆仏教徒が簡単に心を摂して正しい念を維持できることです。また仏の他力によって永遠に安楽できる国土に生まれ変わることができると思っています。私にとってこの方法は優れた教えだと思います。私は天台思想を研究しているが、昔から浄土思想と天台思想との間に深い関係があると知られ、もしチャンスがあればその関係も知りたいと思います。

平和協会ブックギフト図書を受けられた私は嬉しいでした。研究するために読みたい本を読めるようになるのは非常に大事だと思います。私は必ずこの本を大切に研究を役に立つことができるように利用したいです。心の底から本当にありがとうございます。

ブックギフト活動は素晴らしい 本によって世界が平和に

名古屋工業大学 NGUYEN DANG VU

授与式の日、寒い中、おばさんたちがお茶とお菓子を持ってきてくださって心まで温かくなりました。授与式で、歌を味わいながら、みんなと話し合ったりすることで、お互いに学ぶことがたくさんできたと思います。

留学生の皆さんが明るくて、日本語もとても上手で、その姿を見て自分ももっと努力しなければと思うようになりました。私にとって、本を受けることは大変嬉しいことでしたが、それ以上に、浄土宗平和協会との出会いは貴重な出来事だと思います。

現在、名古屋工業大学で機械工学を勉強しております。あと1年半で4年生になり、卒業論文を書くことや、研究論文を読むことなどが増えていくと思いますが、英語で書かれる書籍が多いため、英語を勉強しておかなければ

なりません。4冊の本の中で、英語勉強の本を3冊応募しました。

それと、人工知能 (AI) が急速に発展している現在、プログラミングの基本的な知識は将来にも役にたつかと思うので、残り1冊の本を機械工学専門外のプログラミングの本にしました。本を受けることができ嬉しかったです。これからも、一生懸命勉強していきたいと思っています。

ブックギフト活動は本によって世界が平和になるようという意味は素晴らしいです。来年も、引き続きこのような留学生支援活動を開催していただくと嬉しいです。

では、浄土宗平和協会のご健闘と御活躍をお祈り申し上げます。

この本は 私の夢を叶える種になる

愛知教育大学 賈琴

12月16日の授与式で本をいただき、心から感謝しています。たくさんの方々を集まり、わざわざお寺で授与式も挙げることから、授与式に参加する留学生の皆さんはとても大切に思われているのではないかと思いました。

授与式で、温かい抹茶と甘いお菓子も用意してもらい、本当に暖かい気持ちでいっぱいでした。また、授与式で歌も一緒に歌い、温かい言葉もいただいて大きな家族のようでした。最後に皆で大きな輪のように座り、勉強などの話をしました。出身国に関係なく、皆は日本に来て自分の夢を持って学習に努力し、こうやって会えるのも縁があったからだと思います。皆と出会うことで、留学生活は私一人だけではなく、たくさんそうやってがんばっている仲間と関心を持ってくれる方々がいることが分かり、もっと心強くなりました。

日本で本をいただいたのは初めてで、とても感動しました。日本に来て、本の値段は高いと思い、あまり新しい本を買えられません

でした。このブックギフトの事を知った時とても嬉しかったです。このように細かいところまで留学生の事を考えてくれる方々がいらっしゃることに驚きました。留学生として、とても感謝しています。このような支えをいただき、学習生活ももっと頑張れるような気がします。私がいただいた本はほぼ専攻に関わる本で、とても学業に役に立つと思います。将来、私は“公認心理士”になりたく、この本は私の夢を叶える種になると思います。

当日の写真やプレゼントのファイルとカレンダーも郵送してもらい、届いたときに本当にうれしかったです。このような温かい気持ちをいただけること、いつか自分が人を助けることができるようになった場合、私もこの気持ちを他の人に渡したいと思っています。

このようなイベントが行われることで、本をいただいた留学生の皆さんにとってはきっと良い励ましになると思います。まことにありがとうございました。



ブック・ギフト in Tokyo で留学生のみなさんと

浄土宗平和協会(JPA)

国や信条を超え、「平和」という人類共通の理念のために、志を同じくする人々による連携をめざす継続的なネットワーク運動として、浄土宗平和協会は会員を募集しています。入会希望、問い合わせは下記事務局へ。

入会要項

浄土宗平和協会（JPA）の活動にあなたも参加しませんか？

正会員

対象……浄土宗教師・寺族
会費……年間 10,000 円

賛助会員

対象……檀信徒、企業や宗教法人以外の団体
会費……檀信徒会員年間 2,000 円
法人会員年間 10,000 円（一口）

賛助会員は、応援に感謝を込めて、会報ダーナに芳名を掲載します。

ご希望の方には詳しい案内が掲載された協会のパンフレット（入会用振込用紙つき）を同封いたしておりますのでご利用ください。

平和念仏募金のご協力をお願い

平和念仏募金は、各NGOやNPO団体への援助、私費留学生に希望図書を贈呈するブック・ギフト活動、浄土宗平和賞などの活動に充てられます。

何とぞご協力賜りますようお願い申し上げます。

◆平和念仏募金は、平和・環境・福祉・人権などの諸問題に取り組むための募金に充てられます。

◆①世界の人々に役立つ、②共に学びあう、③社会にアピールする、④新たな人材を発掘・要請する——との方針のもと、NGOやNPOを支援しております。

◆私費留学生希望図書購入支援「ブック・ギフト」事業を行い、留学生の勉学支援をしています。

JPA 浄土宗平和協会4つ活動

- 1 平和念仏募金運動
- 2 ブック・ギフト事業
- 3 浄土宗平和賞
- 4 スタディツアー・NGO支援

浄土宗平和協会役員・スタッフ

理事長……	廣瀬卓爾	大谷栄一
副理事長……	深谷雅子	茂田慎澄
	山北光彦	大河内大博
理事……	東海林良昌	参与……
	齋藤隆尚	荻野順雄
	小口秀孝	川副春海
	野上智徳	監事……
	山川正道	倉井正則
	名越邦博	山下裕通
	永江憲昭	事務局長……
	戸松義晴	福井純史
専門委員……		事務局……
		池野亮光
		秦文彦
		霜村真康



浄土宗平和協会

Jodo Shu Peace Association (JPA)

〒605-0062 京都市東山区林下町400-8 浄土宗人権同和室内
電話 075-525-0484 Fax 075-531-5105

連絡・問合せ先: 浄土宗平和協会事務センター

〒614-8016 京都府八幡市山路29-1 念佛寺内
電話&FAX: 075-981-8788 メール puk-puk@wf6.so-net.ne.jp
郵便振替口座【01020-5-16369 名義: 浄土宗平和協会】